

**味の素株式会社**  
**個人投資家様向けIRセミナー**

**2017年9月14日**

**財務・経理部 IRグループ長**  
**川端 幸治**

# 目次

---

1. 会社概要
2. 株主様価値
3. 事業構造と拡大の歴史
4. 2020年までに目指す姿と成長ドライバー
5. サステナブル(持続可能)な成長のために

# 目次

---

## 1. 会社概要

## 2. 株主様価値

## 3. 事業構造と拡大の歴史

## 4. 2020年までに目指す姿と成長ドライバー

## 5. サステナブル(持続可能)な成長のために

# 1. 会社概要

商号	味の素株式会社
証券コード	2802
創業	1909年(明治42年)
資本金	79,863百万円
本社所在地	東京都中央区京橋 一丁目15番1号
商品展開エリア	130超の国・地域
従業員数(連結)	32,734人 (内、海外勤務23,284人)



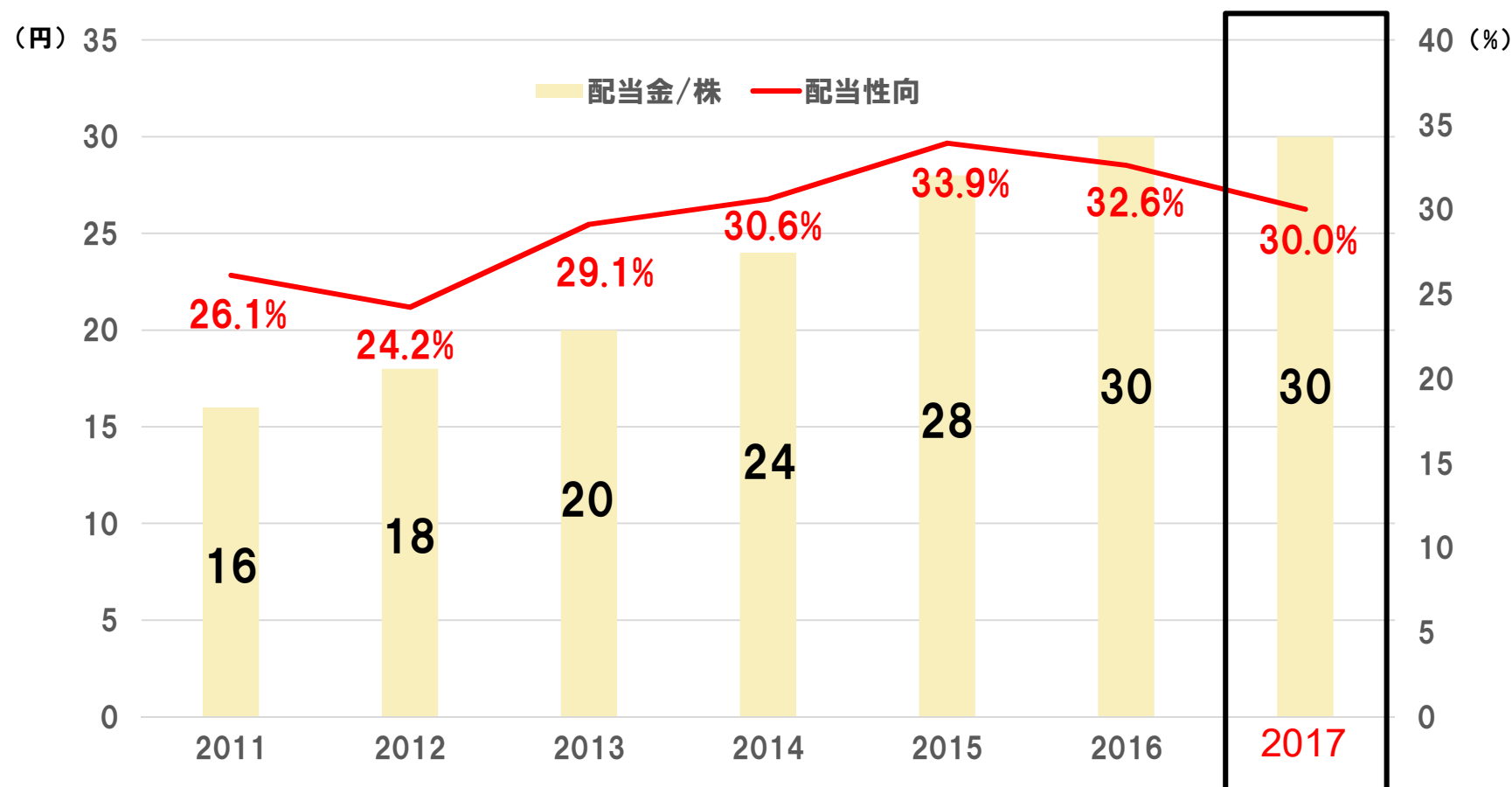
代表取締役 社長 西井 孝明

# 目次

---

1. 会社概要
- 2. 株主様価値**
3. 事業構造と拡大の歴史
4. 2020年までに目指す姿
5. サステナブル(持続可能)な成長のために

## 2. 株主様価値：株主還元方針と過去の推移



◆17-19中計期間の株主還元方針 **配当性向：毎年30%を目途**  
**総還元性向：3年間累計で50%以上**

◆安定配当を重視し、**過去減配・無配なし**

## 2. 株主様価値：10年間の株価動向

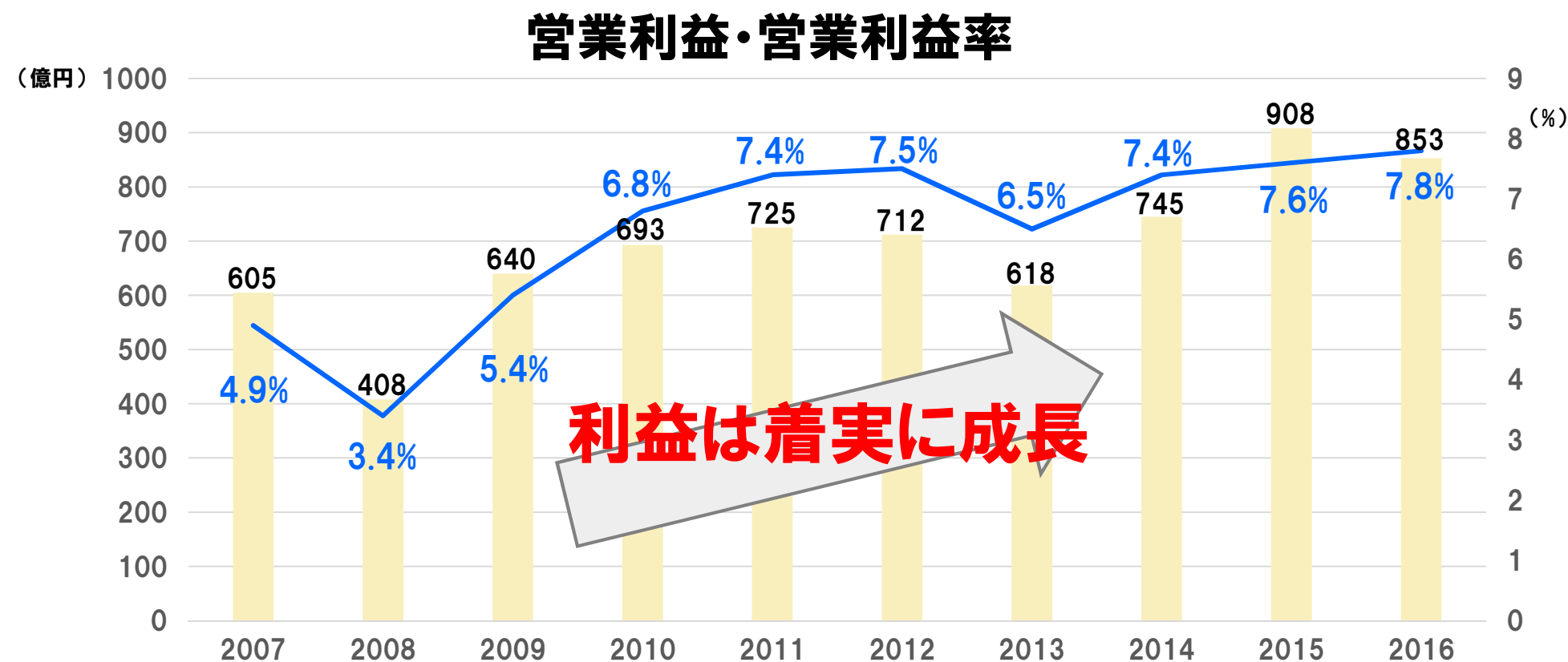
直近の株価：2,101.0円（2017年9月8日終値）

⇒配当利回り予想 1.42%



特に直近3年間は、日経平均・TOPIXを大きくアウトパフォーム

## 2. 株主様価値：10年間の業績推移（日本基準）





## 2. 株主様価値：株主優待制度

保有株式数および保有期間に応じ、以下の弊社商品をご用意しております

100株以上1,000株未満  
(1,000円相当)



1,000株以上・保有期間3年未満  
(3,000円相当)



1,000株以上・保有期間3年以上  
(6,000円相当)

2017年度 味の素株式会社  
**株主優待品**

下記 1~6 の中から一品をお選び下さい。

① パッケージ変更に伴い、写真と実際のパッケージが異なる場合があります。  
② 詰め合わせの内容が変更となる場合があります。

**1** 味の素グループの食品  
詰め合わせセット(18品)

味の素グループ自慢の製品の詰め合わせです。

**2** 運動や仕事をもっとアクティブに行いたいあなたへ  
「アミノバイタル®」  
詰め合わせセット(6品)

たんぱく質の構成要素アミノ酸を主成分としたサプリメントです。スポーツ中やスポーツ後のカラダ全体のコンディショニングに最適です。

**3** ぐっすり眠って、元気に1日をスタートしませんか？  
「グリナ®」  
(30本入箱+6本入袋)

睡眠アミノ酸「グリシン」が質の良い睡眠をサポートするサプリメントです。

**4** 60代からの筋肉維持に役立つ筋肉をつくる力と歩く力をサポート  
「アミノエール®」  
(30本入箱+6本入袋×2)

味の素が独自開発したロイシン40%配合必須アミノ酸が、軽い運動との併用で筋肉作りをサポートするサプリメントです。

**5** アミノ酸研究が導きだしたエイジングケアへの答え  
「JINO®」  
アミノシューティカルクリーム1個(20g)

厳選された22種類のアミノ酸が様々な肌の悩みに対し、ハリに満ちた肌へ導きます。

**6** AGF製品詰め合わせセット  
(14品)

AGFのレギュラーコーヒー、インスタントコーヒー、スティックインスタントティーの詰め合わせです。

※いずれも、2017年3月末時点の株主様にご用意したご優待品

## 2. 株主様価値：株主様向けイベント開催

### 株主様工場見学会

#### 川崎事業所の紹介

味の素(株)川崎事業所は、1914年に操業を開始し、2014年で100周年を迎えました。

世界で初めてうま味調味料「味の素」が発売されたのは1909年。当時は神奈川県逗子にある工場で製造されていましたが、販売量が増えるにつれ、手狭になり、1914年に現在の場所に新しい工場が建設されました。所在地は、1937年に味の素(株)の創業者の名前をとり、現在の地名である「川崎市川崎区鈴木町」になりました。

現在、川崎事業所では、研究所、工場、グループ会社が集積しており、「ほんだし」<sup>®</sup>、「Cook Do」<sup>®</sup>、「アミノバイタル」<sup>®</sup>等、多岐にわたる製品の研究・開発、製造を行っており、味の素グループの重要な拠点となっております。

2015年5月には、川崎事業所が立地している京浜急行大師線・鈴木町駅前に見学施設「味の素グループうま味体験館」を新設し、従来の「ほんだし」<sup>®</sup>コースに加えて、「味の素」<sup>®</sup>コースを、2016年5月には調理・試食ができる「Cook Do」<sup>®</sup>コースを新設し、味の素グループの事業内容や製品をご紹介しますコンテンツの更なる充実を図りました。

川崎事業所では、これからも皆様喜んでいただける製品をお届けします。



味の素グループうま味体験館



上空から



正門付近から



川崎事業所内で製造している主要製品



(株主通信にてご案内)

#### 株主様工場見学会のご案内

株主の皆様が味の素グループへのご理解を深めていただく機会として、株主様向けの工場見学会を開催いたします。多くの皆様のご応募をお待ちしております。

ご希望のコース番号	①	②
実施内容	味の素株式会社川崎工場 「味の素」 <sup>®</sup> コース ご見学、事業概要説明、懇談会等	味の素株式会社川崎工場 「ほんだし」 <sup>®</sup> コース ご見学、事業概要説明、懇談会等
開催日	2017年8月29日(火)	2017年9月14日(木)
開始/終了時刻	10:00/13:00	
集合場所	神奈川県川崎市川崎区鈴木町3-4 味の素グループうま味体験館 (京浜急行大師線 鈴木町駅より徒歩1分)	
対象者	2017年3月31日現在で当社株式100株以上保有の株主様(同伴者様1名まで可)	
募集人数	25名(同伴者様含む)	40名(同伴者様含む)
参加費	無料(ただし、往復の交通費は各自のご負担とさせていただきます。)	

- ご注意事項
- ・ご応募者多数の場合は抽選となります。厳正抽選の上、当選発表は当選者へのご案内状発送(明細状発送予定)をもって決定させていただきます。
  - ・同伴者様1名を念のためご応募ください。
  - ・正確なご申請、ご参加はご自身の責任とさせていただきます。公共交通機関をご利用ください。
  - ・天候等の諸事情により、見学会の中止、または見学会内容の変更等が生じる場合がございます。
  - ・当社が主催した写真等は、当社の広報活動において使用させていただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。
  - ・株主様および同伴者様の個人情報、見学会の実施のためだけに使用させていただきます。なお、当該個人情報等は、見学会の一部の業務を委託している関係の第三者にアクセスして管理いたします。

**応募方法**

郵便はがきに必要な事項をご記入の上、ご郵送ください。(郵送料は株主様にてご負担くださいますようお願い申し上げます。)

＜はがき裏面＞

〒104-8660

＜はがき裏面＞

■ご希望のコース番号  
■氏名(ふりがな)・年齢  
■株主番号\*  
■郵便番号・住所  
■電話番号  
(当日ご連絡可能な携帯電話番号等)  
■同伴者様の氏名(ふりがな)・年齢

日本郵政株式会社  
〒104-8660  
東京都港区赤坂  
味の素株式会社  
株主様向け工場見学会係  
〒104-8660

2017年7月18日(火)当日消印有効

【お問い合わせ先】  
味の素株式会社 株主様工場見学会係  
電話 044-233-8786  
受付時間 9:00~17:00  
(土・日・祝日および8月14日~16日を除く。)



(2016年の工場見学の様子)

初開催の2016年は年1回も、2017年は年2回に拡大予定

# 目次

---

1. 会社概要

2. 株主様価値

**3. 事業構造と拡大の歴史**

4. 2020年までに目指す姿

5. サステナブル(持続可能)な成長のために

### 3. 事業構造と拡大の歴史：「味の素®」とは

【ブランド名】  
「味の素®」



【物質名】  
グルタミン酸  
ナトリウム  
↓  
アミノ酸の1種である  
グルタミン酸が  
主成分

### 3. 事業構造と拡大の歴史：「味の素®」とは

---

○ うま味調味料

× ~~化学調味料~~

### 3. 事業構造と拡大の歴史：「味の素®」とは

# うま味調味料 Umami Seasoning

【ブランド名】

「味の素®」

「AJI-NO-MOTO®」



タイ



インドネシア



ベトナム



フィリピン



マレーシア



ナイジェリア



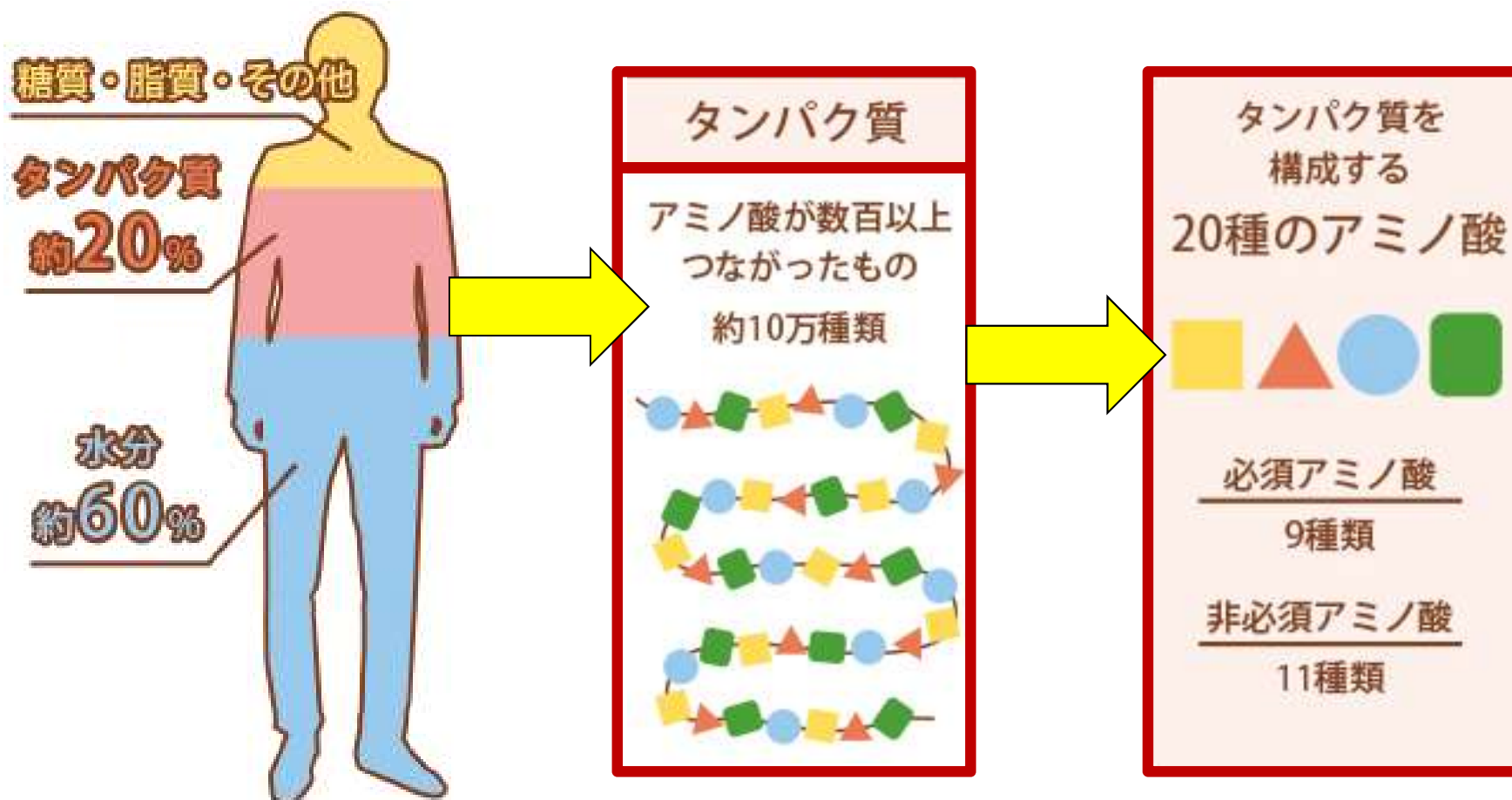
ペルー



ブラジル

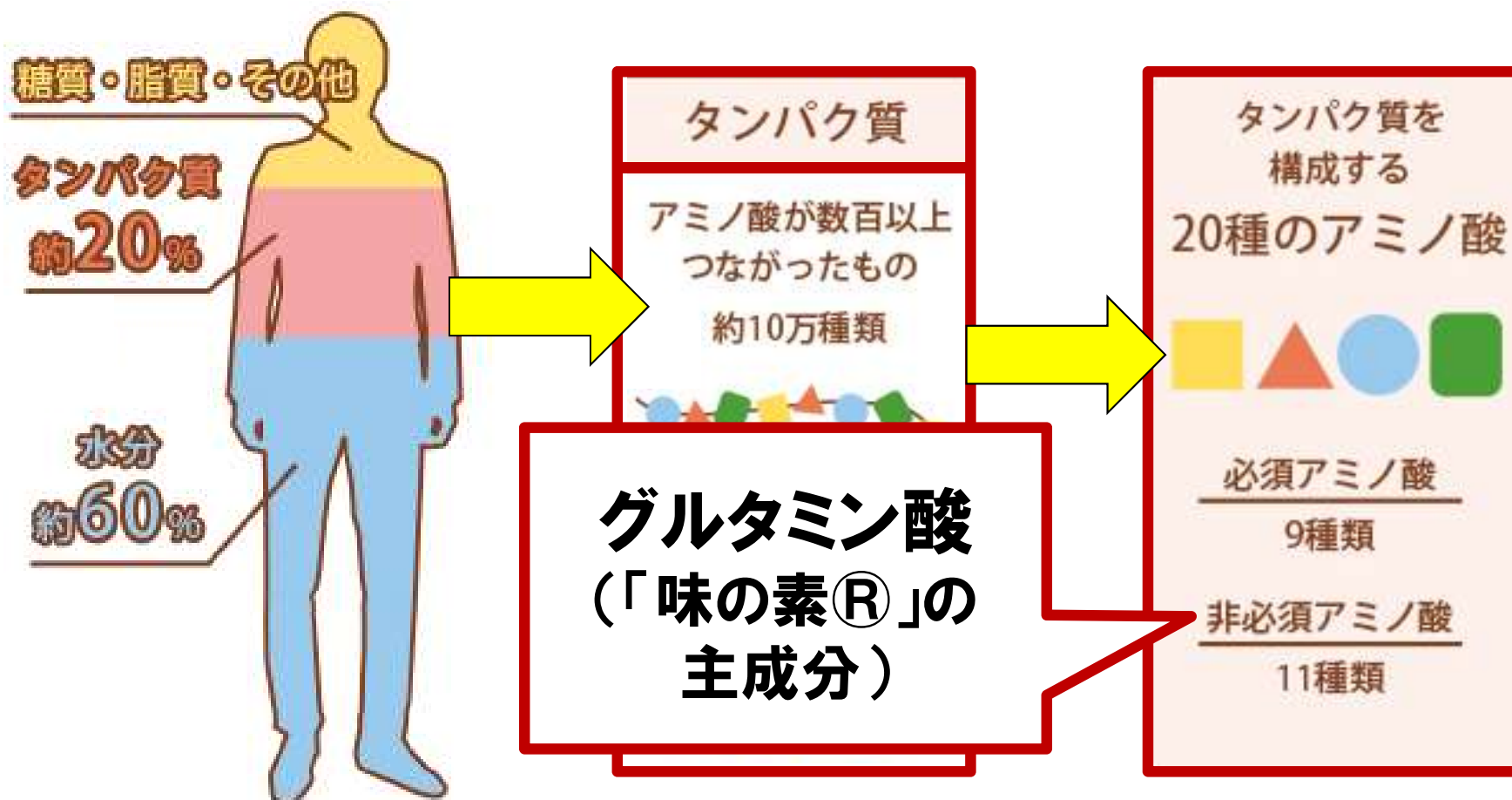
赤いお椀マークは  
世界共通

# (参考)アミノ酸とは



ヒトの身体の20%はタンパク質(アミノ酸結合体)で出来ている

# (参考)アミノ酸とは



ヒトの身体の20%はタンパク質(アミノ酸結合体)で出来ている



### 3. 事業構造と拡大の歴史：味の素グループ創業の志



「うま味」の発見者  
池田 菊苗  
(東京帝国大学 教授)

共通の志

うま味を通じて  
日本人の食を  
豊かにしたい



味の素グループ創業者  
鈴木 三郎助



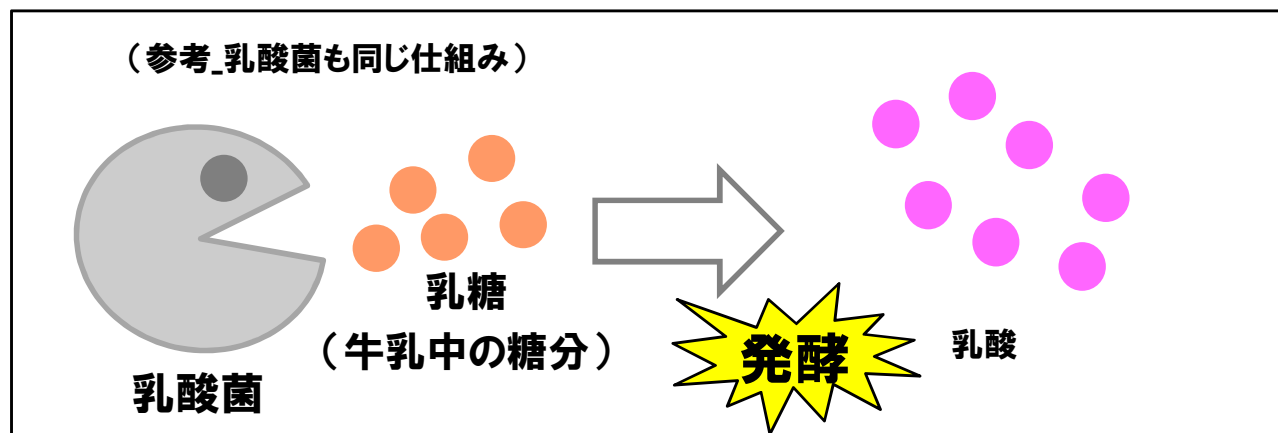
初代「味の素®」(1909年)

**味の素グループは、  
日本人の食を豊かにし、栄養を改善したいという志から創業**

### 3. 事業構造と拡大の歴史：アミノ酸の生産方法



**アミノ酸は、自然由来の植物原料と発酵菌によって生産**

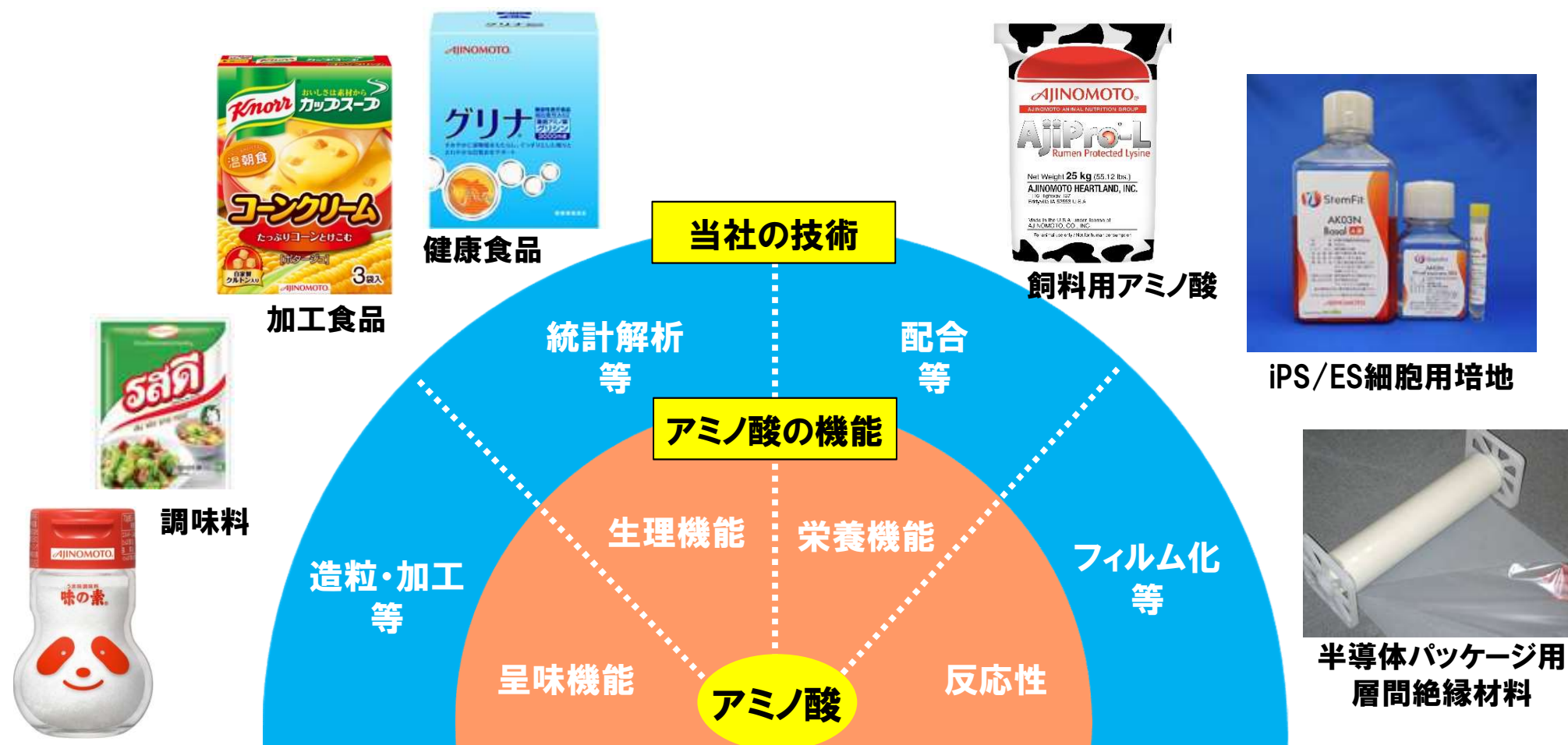


### 3. 事業構造と拡大の歴史：アミノ酸の生産方法



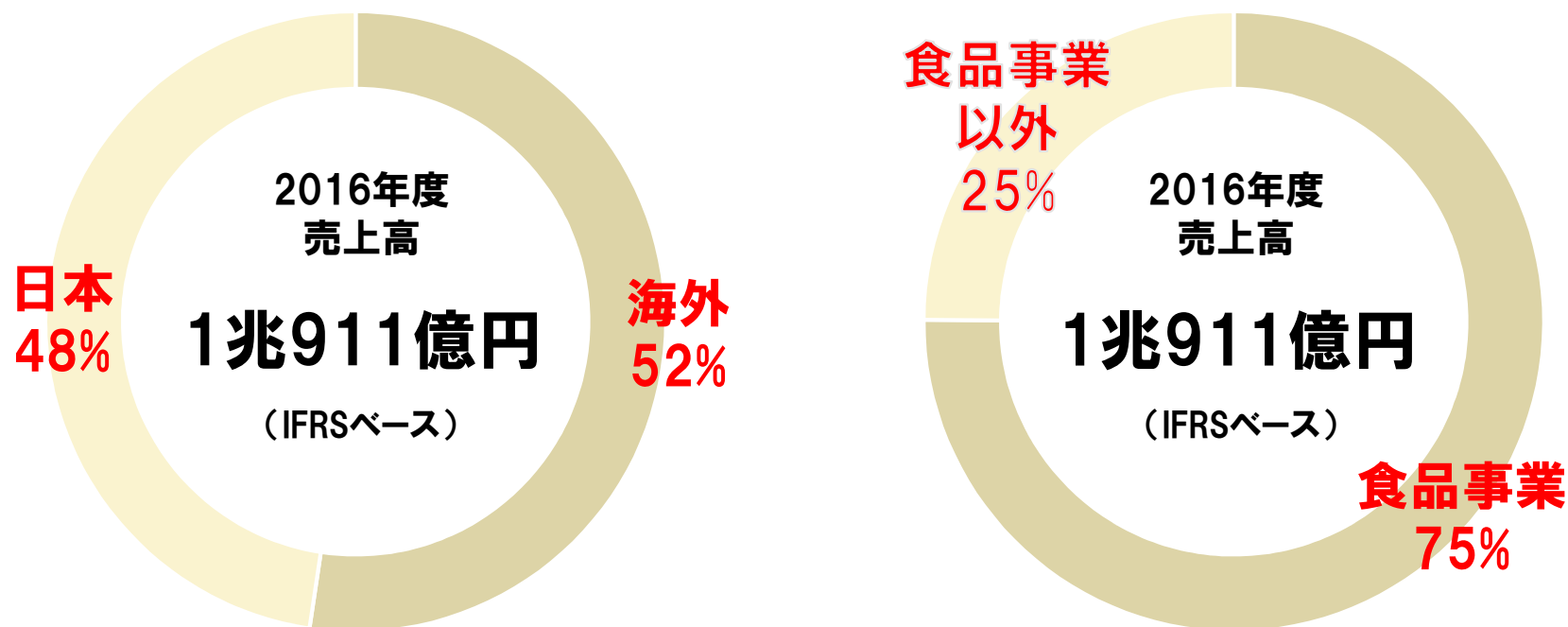
<https://www.youtube.com/watch?v=4yVjdAP3tg8>

### 3. 事業構造と拡大の歴史：アミノ酸ベースの事業構造



100年以上にわたり、**アミノ酸の機能**を研究し、  
**当社の技術**と組み合わせて事業を拡大

### 3. 事業構造と拡大の歴史：現在の事業構造



食品事業比率・海外比率が高い



日本



日本



日本



タイ



米国



インドネシア



フィリピン



ペルー

### 3. 事業構造と拡大の歴史：日本の市場シェア

ジャンル	当社商品	シェア
うま味調味料	「味の素®」	1位
和風だしの素	「ほんだし®」	1位
コンソメ	「味の素KK コンソメ」	1位
スープ	「クノール®」	1位
マヨネーズ	「ピュアセレクト®」	2位
合わせ調味料	「Cook Do®」	1位
冷凍ギョーザ	ギョーザ	1位
スティックコーヒー	「Blendy®」	1位



### 3. 事業構造と拡大の歴史：グローバルの市場シェア

ドライセイボリー\*領域で  
世界シェアNo.1 (22%)



現地従業員による営業活動

タイ



第1位

東南アジア

ブラジル



第1位

インドネシア



第1位

ベトナム



第1位

フィリピン



第2位

\*うま味調味料と風味調味料(粉末・キューブなど) Copyright © 2017 Ajinomoto Co., Inc. All rights reserved.

### 3. 事業構造と拡大の歴史：グローバルの市場シェア



\*うま味調味料と風味調味料(粉末・キューブなど) Copyright © 2017 Ajinomoto Co., Inc. All rights reserved.

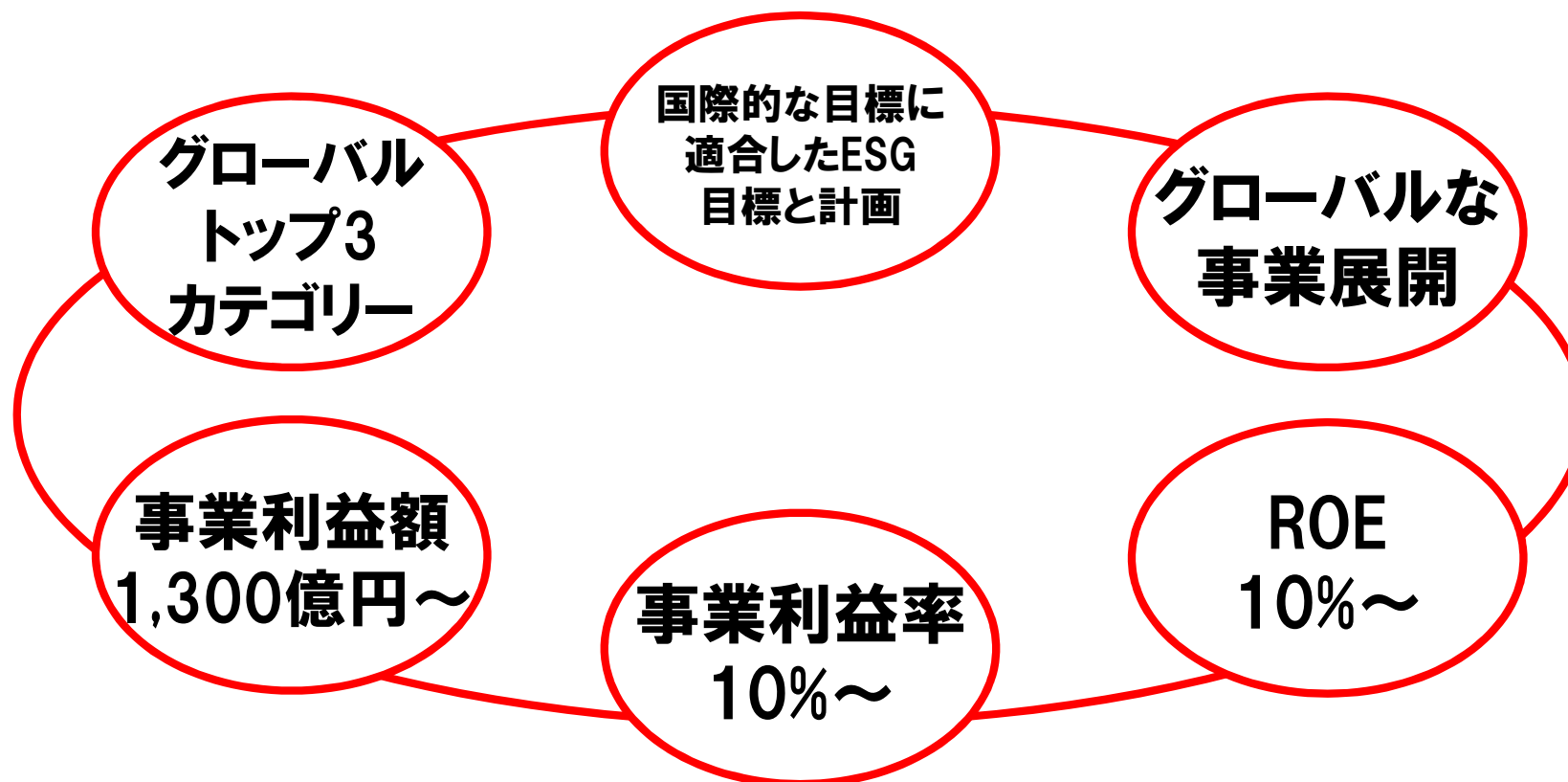


# 目次

---

1. 会社概要
2. 株主様価値
3. 事業構造と拡大の歴史
- 4. 2020年までに目指す姿**
5. サステナブル(持続可能)な成長のために

## 4. 2020年までに目指す姿：2020年度までに目指す姿



**グローバル食品企業トップ10クラス\*を実現するために味の素グループが目指す要素**

\*グローバルに食品、食品素材を展開している企業の内、除く飲料・酒類メーカー

# 4. 2020年までに目指す姿：17-19中期経営計画目標

確かなグローバル・スペシャリティカンパニーとしてのサステナブルな価値創造

グローバル食品企業  
トップ10クラス水準<sup>1)</sup>

1,500億円

1,300億円

グローバル食品企業  
トップ10クラスへの飛躍

グローバル食品企業  
トップ10クラス  
としての持続成長

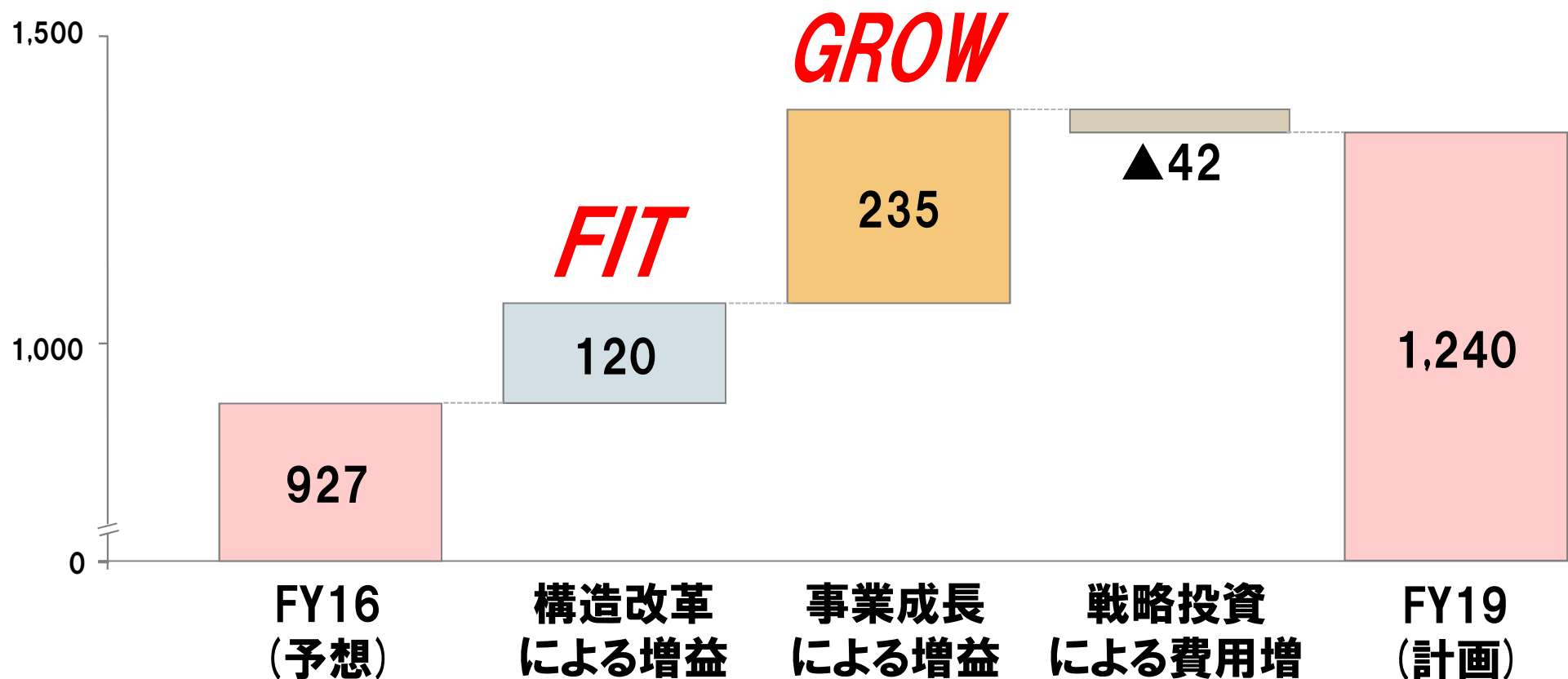
	FY16実績	FY17業績予想	FY19中計	FY20目標
事業利益額	968億円	1,020億円	1,240億円	1,370億円～
事業利益率	8.9%	8.6%	9.4%	10%
ROE	8.7%	8.9%	9.8%	10%～
EPS成長率	-	7.2%	年二桁成長	年二桁成長
海外(コンシューマー食品) 売上成長率 <sup>1)</sup>	-	12% <sup>2)</sup>	年二桁成長	年二桁成長

1. 現地通貨ベース; 2. 冷凍食品含む

## 4. 2020年までに目指す姿：目標実現のための戦略

事業利益額  
(億円)

(2017年2月17日公表の17-19中期経営計画より抜粋)



**「FIT & GROW with Specialty」**を掲げ、構造改革と  
当社ならではの**高付加価値事業**による成長を目指す  
(Specialty)

## 4. 2020年までに目指す姿：事業利益目標の内訳

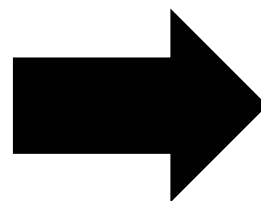
(億円)

	2016年度実績		2019年度計画		増加額
	売上高	事業利益	売上高	事業利益	事業利益
<b>食品</b>	8,194	825	9,609	1,025	+200
<b>日本食品</b>	3,904	408	4,335	485	+77
<b>海外食品</b>	4,289	417	5,274	540	+123
<b>アミノサイエンス</b>	2,136	140	2,855	210	+70
<b>ライフサポート</b>	1,240	58	1,557	74	+16
<b>ヘルスケア</b>	895	81	1,297	135	+54
<b>その他</b>	581	2	645	3	+1
<b>連結計</b>	<b>10,911</b>	<b>968</b>	<b>13,112</b>	<b>1,240</b>	<b>+272</b>

# 4. 2020年までに目指す姿：日本食品戦略～ニーズ対応～

## 環境の変化

- 女性の社会進出
- 世帯人数の減少
- 高齢化



## 新たなニーズ

- 料理の時短
- 個食化
- 健康維持



## 4. 2020年までに目指す姿：日本食品戦略～食べ方提案～

テレビCMでの訴求ポイントが  
「商品そのもの」→「商品の使い方や提供できるシーン」へ

80年代・90年代



現在



# 4. 2020年までに目指す姿：海外食品事業の戦略

■ 強化を進める既存領域    ■ 次期育成推進領域

地域・国 カテゴリ	Five Stars					北米・ 欧州	Rising Stars
	タイ	ブラ ジル	インド ネシア	ベト ナム	フィリ ピン		
調味料							
冷凍食品							風味調味料 TUMIX® (マレーシア)
飲料・粉末飲料							
その他カテゴリ (即席麺、スープ、冷凍パン等)							即席麺 Ajinomen® (ペルー)
売上成長率 <sup>1)</sup> (現地通貨ベース) (FY16-19のCAGR)	+6% <sup>2)</sup>		+13%			+9%	+20%
	<b>+11%<sup>2)</sup></b>						

1. FFA (海外) を含む; 2. タイの物品税導入による売上増を含む、物品税影響を除いた場合はタイ = +4%、海外食品 = +10%



## 4. 2020年までに目指す姿：海外食品事業の現在の取り組み

タイ：風味調味料増産  
2017年8月より稼働



インドネシア：風味調味料増産  
2017年7月より稼働



ベトナム：「味の素®」増産  
2017年8月完工



米国：

「Ling Ling®」ブランドの  
新製品発売  
(Fried Rice)  
2017年1月～



「TAIPEI®」ブランドの  
全面リニューアル  
2017年3月～



冷凍麺の販売開始  
「AJINOMOTO® TOKYO  
STYLE SHOYU RAMEN」  
2016年11月～



# 目次

---

1. 会社概要
2. 株主様価値
3. 事業構造と拡大の歴史
4. 2020年までに目指す姿
5. **サステナブル(持続可能)な成長のために**

## 5. サステナブル(持続可能)な成長のために

---



**ESGの観点を企業経営に活かす**

**社会・世の中に認められ、必要とされる企業へ**

**サステナブル(持続可能)な成長を実現**

## 5. サステナブル(持続可能)な成長のために

### 当社が選定した、解決すべき社会課題



#### 健康な こころとからだ

- 食の安心、安全
- 過剰/不足栄養
- 高齢者栄養 等



#### 食資源

- 児童、強制労働
- フードロス 等



#### 地球持続性

- 水資源
- 持続可能な農畜産物調達

## お知らせ：社長によるオンライン会社説明会(LIVE)



**2017年12月12日、社長の西井による  
オンライン会社説明会(LIVE)開催！！**

**(20時~21時を予定・詳細は後日HPにてご案内)**